西暦 2023 年 11 月 14 日

医薬品等適応外使用検討会議で承認された治療法

当院の医薬品等適応外使用検討会議にて、下記の治療法が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院のホームページにて情報公開をすることにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることはありません。この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

記

実施内容	術後感染を含むインプラント感染、化膿性関節炎、骨髄炎に対する治療（バンコマイシン塩酸塩封入ハイドロキシアパタイト使用）
実施責任者	鈴鹿回生病院 病院長 岡宏次
対象者	術後感染を含む化膿性関節炎、骨髄炎に対する治療を受ける患者
承認日	2023 年 11 月 14 日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p>【目的・意義】</p> <p>人工関節置換術や骨接合術などの術後感染を含む、化膿性関節炎や骨髄炎の治療において、外科的病巣郭清を行った後に、抗菌薬であるバンコマイシン塩酸塩を封入したハイドロキシアパタイトを関節内や骨内に留置することで、抗菌薬の局所への徐放作用による治療効果を高めます。</p> <p>【想定される不利益と対策】</p> <p>経静脈投与で使用されているバンコマイシン塩酸塩の局所投与であり、有害事象の報告は現時点ではありません。薬剤アレルギーの可能性はありますが、本剤治療による副作用などの健康被害が生じた場合は、保険診療範囲内で適切な診療と治療を行います。</p>
お問い合わせ先	鈴鹿回生病院 薬剤管理課 代表 059-375-1212（内線 2500）

以上